



▶▶佐賀県

協働によるまちづくりで 地域課題を解決

地域の様々な課題に対応していくためには、行政と多様な主体による協働を推進していく必要があることから、佐賀県では、ふるさと納税の使い途の一つのメニューとして、様々なNPO法人等が行う具体的な事業を選択できる仕組みをつくりました。

事業の一つは、1型糖尿病^{*}の根絶です。病気の根絶に向けた研究資金助成や啓発活動に必要な費用をふるさと納税で募集しました。

また、玄海地区の水産業振興を支援する事業

では、釣り体験や魚のさばき方・干物づくり教室などを開催するなど、寄附者との交流を図っています。

^{*}主に子どもが原因不明で発症し、生涯にわたって毎日数回の注射等によるインスリン補充が欠かせない病



1型糖尿病の根絶を目指す事業



玄海地区での水産業振興事業

注力した点や工夫した点

ふるさと納税の募集を広くPRするため、首都圏で開催されたイベント等でNPO法人等と協働して、個々の事業内容を紹介するなど、情報発信に努めました。

Check

取組の効果

ふるさと納税を活用したことにより、1型糖尿病の根絶を目指す事業では、研究資金助成費用等が目標金額を超えて集まったほか、病気についての啓発活動の一環として、寄附者に対して絵本を送る活動を行った結果、病気の理解が広がっています。

また、足腰の弱った高齢者や免許証を返納した高齢者の移送サービスを

行う事業では、ふるさと納税で集まった資金で車両を購入し、住民のニーズに対応したきめ細やかな移送サービスを行うことができました。



高齢者の移送サービス事業
(病院への通院など)



首都圏でのふるさと納税PR活動

寄附者の声



・難病の1型糖尿病が根絶できますように、心からお祈りしております。

住民の声



・高齢者の移送サービスを受けています。今では運転していた時と同じような生活を取り戻せました。